

担当教員 卯田宗平	Instructor Name UDA Shuhei			
開講期 後期	Class Starts at 2nd semester	開講期間 半期	Period One Semester	対象年次 / Suggested Grade 3,4,5
科目コード / Subject Code 20DCSc02		単位 / Credit 2		
科目名称： 比較技術研究Ⅱ		Subject: LectureⅡ (Anthropology of Technology)		
<p>授業概要：</p> <p>生業と技術の民俗学 / Folklore of Subsistence and Technology</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講義と演習 ・日本列島やアジア地域において生業活動を調査研究するためのアプローチを理解するとともに、動植物利用や動物認識にかかわる既往の理論も説明できるようになる。 				
<p>教育目標・目的：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受講生が日本列島における水田漁撈や狩猟、沿岸漁業、内水面漁業を取りあげた民俗学的研究の動向を知り、体系的に説明できるようになることを目的とする ・世界各地の動植物利用に関わる事例と研究の動向を正しく理解し説明することができる ・自らがおこなう民族誌（民俗誌）的研究とかかわりのある事例を網羅的に理解し、研究動向を整理することができる 				
<p>授業計画：</p> <p>毎週金曜日木曜日 13:30～15:30</p> <p>文献購読と討論</p> <p>1. ガイダンス</p> <p>2-3. 民俗学や生態人類学における生業研究の動向</p> <p>4-10. 日本を含む世界各地の動植物利用や家畜化、栽培化にかかわる研究論文の購読と議論</p> <p>11.最終討論</p>				
<p>成績評価：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前課題 40% ・購読での活動・議論 40% ・最終発表 20% 				
<p>実施場所：</p> <p>国立民族学博物館 4 階 卯田研究室 (4108)</p>				
<p>使用言語：</p> <p>日本語</p>				
<p>教科書・参考書：</p> <p>参考文献</p> <p>山口裕文 (2013) 『栽培植物の自然史Ⅱ－東アジア原産有用植物と照葉樹林帯の民族文化』、北海道大学出版会 など</p>				
<p>備考：</p> <p>地域文化学専攻・比較文化学専攻の学生のみ履修可</p>				